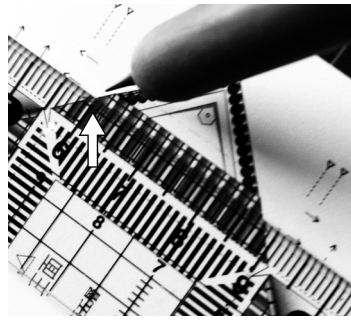


## 壱

最初に折り線に「折り型」を入れます。補助線を利用します (a)。

- 1、カッターで軽くなぞる。
  - 2、鉄筆やトレーサー、書けなくなったボールペンなどで型を入れる。
- などの方法があります。鉄筆がいちばん綺麗に仕上がるようです。

(a 補助線を目安に画像部分に型を入れる)

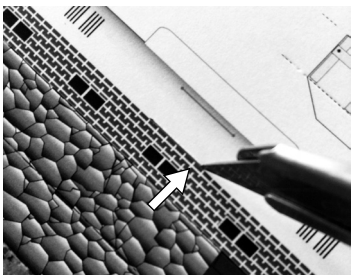


## 弐

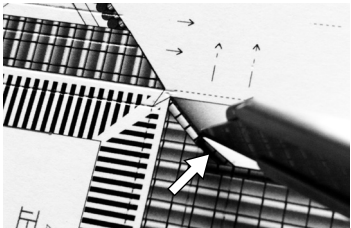
次に、切り込み部分にカッターを入れます (b)。

この時、ハサミで切り難い細かな部分や直線部分にもカッターを入れておけば後の作業がやりやすく、また綺麗に仕上げることができます (c)。

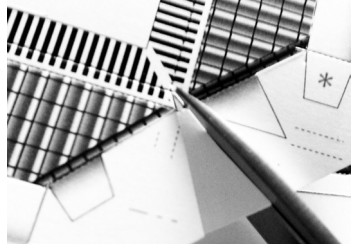
(b カッターで切り込みを入れる)



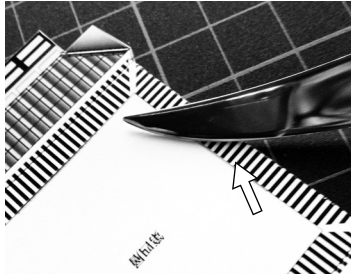
(c 細かい部分を先に切っておく)



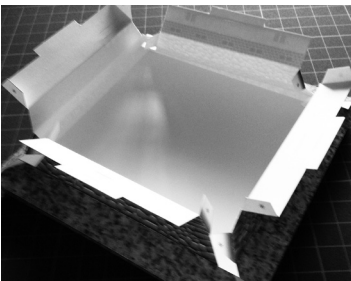
(d ハサミで切り抜く)



(e 完成後の形を考えたがら折る)



(f 仮組みを試みる)



## 参

ハサミで切り取ります (d)。

指示通りに折ります。

へら等を使えば綺麗に折ることができます (e)。

仮組みをしてみて、問題がないか確認しましょう (f)。

### 使用する道具

- ・カッター、ハサミ、ノリ (木工用ボンド)、定規
- あれば便利な道具
- ・カッターマット、へら、トレーサー (鉄筆)、爪楊枝、ピンセット、など

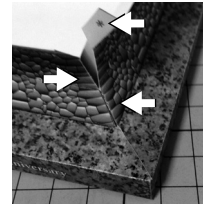
## 五

組み立てに入ります。

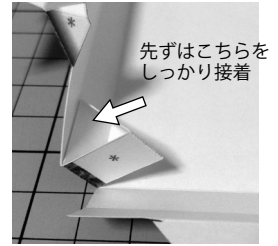
まず台座の四隅の補強用部品を三角形に折り、図のように接着します (g-1)。次にもう一方の辺も接着して台座部分をしっかり固定します (g-2)。

順次石垣の下段から一段ずつ四隅を接着し、一階部分を完成させます (h)。

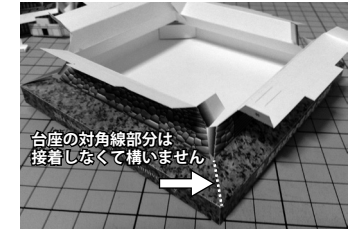
(h 順次接着し一階部分を完成させます)



(g-1 台座の四隅の補強部品をのり付け)



(g-2 台座部分をまず完成させる)



## 六

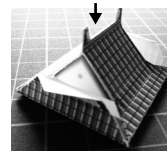
各層の屋根を接着し、各階の角が直角になるよう注意深く接着します (i)。

各層底面の切り込みに、差し込み部分を差し込んで積み上げて行きます。その時爪楊枝の先などで切り込みを少し広げておけば差し込みが容易になります (j)。

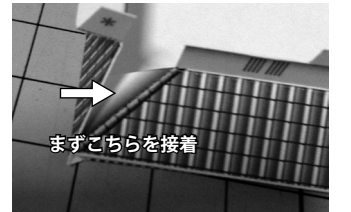
屋根を第四層まで組み上げたら (k)、次は最上階の屋根から組み立てます。

最上階はまず鯨 (しゃちほこ) がある頂上部を最初に接着します (l)。そしてこの部分を持ち上げるようにして、形を整えながら接着して行きます。

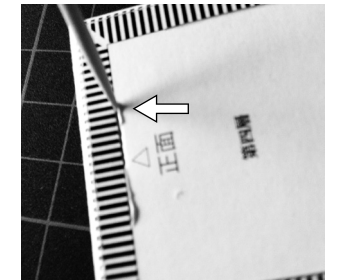
(l 屋根は上から作って行く)



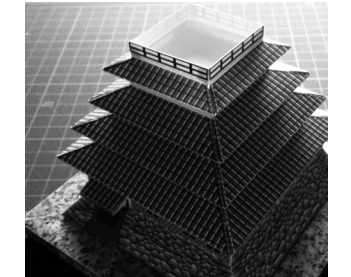
(i 屋根と各階の四隅の角を接着)



(j 差し込み部分を少し広げておく)



(k ここまで作ったら、最上部に進む)



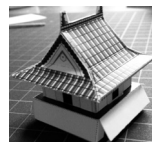
## 七

最上部 (第五層) に望楼を差し込み、廻縁を固定します (m)。

これを第四層 (k) の高欄部分に上からはめ込めば完成です (n)。

(全作業時間：約二～三時間)

(m 五層と廻縁まで作る)



(n 五層と四層を接着すれば完成)

